夏活動 6月～9月)

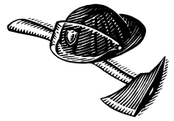
ワンポイント

年間の主な活動

1月　出初式、文化財消防演習
2月　林野火災消防演習
3月　春の火災予防警戒、教育訓練
4月　礼式訓練
5月　定例表彰式
6月　水防演習
7月　応急救護訓練
8月　総合防災訓練　花火大会特別警戒
9月　東京都北多摩地区消防大会
１０月　震災参集訓練
１１月　運転者講習会
１２月　年末特別警戒

消防団人事

◆平成１８年３月３１日付退団



消防団本部	団　長	田代敏夫	・副団長	峯岸芳司	・副団長	網代準一		
第一分団	分団長	高橋　昭	・副分団長	高橋宏史				
第二分団	分団長	峰岸宏幸	・部　長	藤野　忍	・団　員	内野　博		
第三分団	分団長	川島　敦	・副分団長	指田政明				
第四分団	分団長	加藤　武	・部　長	乙幡祐雄	・班　長	乙幡康司	・班　長	奥住　隆
第五分団	分団長	須田和行	・副分団長	榎本一幸				
第六分団	分団長	根本　直	・副分団長	加園好久	・団　員	比留間真一		
第七分団	分団長	梅田和寿	・副分団長	福島　勉	・班　長	菊地裕二	・団　員	佐藤　誠
第八分団	分団長	福井　豊	・副分団長	吉村秀一	・団　員	豊泉　靖		

永い間　大変お疲れ様でした！

◆平成１８年４月１日付入団

野崎太郎・高間雄輝（第一分団）、大島英一・深澤　崇・小暮一城・高橋秀輔（第二分団）、山田　稔（第三分団）、高橋弥志・乙幡直樹・中村郁文・石川大輔（第四分団）、進藤和輝（第五分団）、田代剛章・田代照人・進藤匡哉（第六分団）、森広秋人・中前　勉・福島健雄（第七分団）、田井中靖・吉田直樹（第八分団）

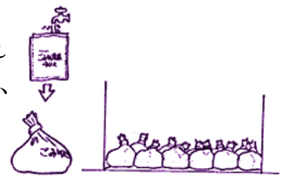
活躍を期待してます！

消防団だより

★**台風時期に備えて**（身近にある物を使って自宅への浸水を防ぐことができます。簡単ですので覚えておきましょう!）

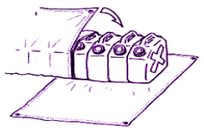
①簡易水のう

40 リットル程度の容量のごみ袋を二重にして中に半分程度の水を入れ め、出入り口などに隙間なく並べて使用します。二段重ね出来ないので、10cm 程度の水深が限度です。



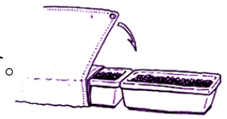
②ポリタンクとレジャーシートによる工法

10ℓ又は 20ℓのポリタンクに水を入れ、
レジャーシートで巻き込み連結して使用します。



③プランターとレジャーシートによる工法

プランターに土を入れ、レジャーシートで巻き込み使用します。



消防団員募集

《お問い合わせ先》武蔵村山市総務部防災安全課　　TEL:042(565)1111
《消 防 団 Ｈ Ｐ》http://www.city.musashimurayama.tokyo.jp
防災・防犯・消防団・国民保護「戸締り用心！火の用心！」

武蔵村山市消防団NEWS

Vol.3

編集発行
武蔵村山市消防団
平成１８年8月 発行

比留間喜義氏が消防団長に就任しました！

ご 挨 拶　　武蔵村山市消防団長　　比留間　喜義

私は、平成１８年４月１日、田代前団長の後任として、武蔵村山市消防団長に就任いたしました。就任にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

私たち消防団は、「自分たちのまちは　自分たちで守る」という深い郷土愛護の精神のもと、ふだんそれぞれの仕事に従事しながら、火災などの災害が発生した時は、休日、昼夜を問わず消防団車庫に駆けつけ、消防自動車に乗り込んで、災害現場へ向かい消防署員と一丸となって消火活動や救出救助活動などに当たっています。さらにこれらの活動を行うため、休日や仕事が終わってからの夜間に消火訓練や救急救命訓練、規律訓練などさまざまな訓練にも励んでいます。また、花火大会、年末特別警戒や各地域で行われる行事などの警戒にも当たっています。ところが、近年、消防団を取り巻く状況も大きく変化しており、職住分離の進展、少子高齢化、国民意識の変容等による社会環境の変化とともに、団員確保も年々厳しくなってきております。地域に根付いたわれわれ消防団の活動を皆様に知っていただき、これからも北多摩西部消防署と一致協力のもと、市民の生命、身体そして財産を守る事を使命として、消防団活動に邁進していく所存ですので、市民の皆様におかれましては今後も、消防団へのより一層のご理解、ご協力をお願い申し上げます。

特集 SPECIAL

貸与品等

Q:どんな服 着てるの～?

冬制服（10月～5月）

夏制服（6月～9月）

冬活動服（10月～5月）

夏活動服（6月～9月）

Q:どんなものが貸与されてるの～?

防 火 衣

編上げ靴

短　靴

アポロキャップ

保安帽

ポケットベル

ケブラー手袋

指揮棒

※消防庁の定める「消防団員服制基準」に準じています。

TOPICS

就任式及び辞令交付式

4月1日、市役所1階ロビーにて本部就任式及び辞令交付式が行われました。団長の就任式及び副団長、分団役員、新入団員に対し辞令が交付されました。

比留間新団長

新分団役員への辞令交付

新任分団長研修(栄村観閲式出席)

4月29日、新任分団長の消防意識の高揚と消防知識の向上及び栄村消防団との交流を図ることを目的に、姉妹都市である長野県栄村消防団の観閲式を視察しました。

両消防団の正副団長

観閲の様子

礼式・教養訓練

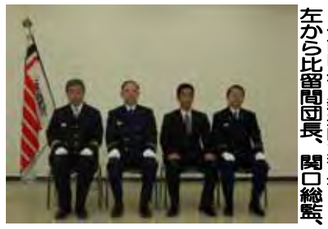
5月14日、市立第一小学校校庭で、消防署員指導のもと、各個操練、部隊操練、礼式等について訓練を実施しました。また、新入団員は消防団の組織等の講義も受講しました。

礼式訓練の様子

新入団員教養訓練の様子

新旧団長、消防総監を訪問

4月14日、比留間団長と田代前団長は、千代田区大手町にある東京消防庁関口和重消防総監を訪問し、就退任の挨拶をしました。


田代前団長、新井防災部長
左から比留間団長、関口総監、

田代前団長へ感謝状の贈呈

定例表彰式

5月7日、市役所4階401大集会室において、定例表彰式が行われました。優良団員8名、永年勤続23名が表彰され、また、退団者23名に感謝状が贈呈されました。

比留間団長のあいさつ

表彰の様子

水防演習

6月11日、台風時期を迎えるにあたり、消防団、消防署及び第二小学校通学区域の自治会の方々にも参加いただき、三ツ木地域運動場において、水防訓練を実施しました。

土のう作り

マンホール工法

北多摩地区消防団親善ソフトボール大会

武蔵村山市消防団　優勝!!

5月17日、昭島市立大神公園・くじら運動公園で、平成１８年度東京都北多摩地区消防団連絡協議会親善ソフトボール大会が実施されました。各分団から選抜された団員が第三分団長小林監督中心のもと、「勝つ」という気持ちとそれぞれの実力を発揮し、見事激戦を勝ち抜いて優勝しました。

●優　勝 … 武蔵村山市消防団
●準優勝 … 武蔵野市消防団　●第三位 … 調布市消防団

※北多摩地区消防団連絡協議会とは･･･
立川市、武蔵野市、三鷹市、府中市、昭島市、調布市、小金井市、小平市、東村山市、国分寺市、国立市、狛江市、東大和市、清瀬市、東久留米市、西東京市、武蔵村山市の計１７市の消防団で組織されています。

インフォメーション

■武蔵村山市消防団組織図

比留間喜義団長

髙橋勇治副団長

荻野孝副団長

乙幡芳美副団長

第一分団(22名)

高橋健司分団長

服部義仁副分団長

第二分団(23名)

藤野政彦分団長

渡辺宏行副分団長

第三分団(22名)

小林定弘分団長

川島修副分団長

第四分団(25名)

荻野和正分団長

永瀬勝広副分団長

第五分団(24名)

関矢正昭分団長

比留間敏副分団長

第六分団(25名)

本木靖典分団長

青柳和弘副分団長

第七分団(23名)

福島浩司分団長

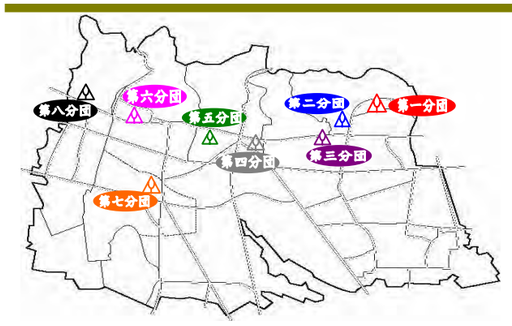
加園靖尚副分団長

第八分団(24名)

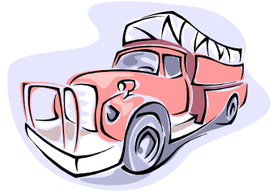
荒畑英己分団長

諸江広昭副分団長

■消防団MAP



◆分団所在地
- 第一分団　中藤 4-18-1
- 第二分団　中藤 1-9-1
- 第三分団　中央 2-22-1
- 第四分団　本町 1-1-1
- 第五分団　本町 2-34-11
- 第六分団　三ツ木 3-23-11
- 第七分団　残堀 5-8-3
- 第八分団　岸 2-1-3



武蔵村山市消防団ミニ知識

◆組織（定員 204 名）階級章

団　　長	1 名
副 団 長	3 名
分 団 長	8 名
副分団長	8 名
部　　長	16 名
班　　長	32 名
団　　員	136 名

◆入団資格
①市内在住で 18 歳以上の方
②志操堅固で身体強健な方

◆報酬（年額）

団　　長	305,000 円
副 団 長	237,000 円
分 団 長	155,000 円
副分団長	102,000 円
部　　長	85,000 円
班　　長	81,000 円
団　　員	76,000 円

◆費用弁償

火災出動	2,200 円/回
警戒出動	2,200 円/回
訓練出動	2,000 円/回

◆主な装備
指揮車　1 台
普通消防ポンプ自動車　5 台
水槽付消防ポンプ自動車　3 台
可搬ポンプ　8 台

◆出動回数（H17 年度）

訓練出動	１１５回
火災出動	２１回
警戒出動	４５回

◆表彰受賞者（H17 年度 抜粋）
特別優良表彰(消防総監表彰)
…武蔵村山市消防団
消防褒章(東京都知事)
…川島 敦(前第三分団長)
…福井 豊(前第八分団長)
永年勤続功労章(消防長官表彰)
…比留間 喜義 団長
精績章(日本消防協会長表彰)
…根本 直(前第六分団長)